



なかなか課題に取り組んでくれない…
児童生徒と接する際にどのようなことに留意したら
よいでしょうか？



- ・小3、ADHDの診断
- ・自分の好きなことにしか興味がなく苦手なことはやらない
- ・自校通級45分×週2。
- ・本人の願いは「いやなことはやりたくない」

- ①子どもの思いを引き出し尊重する
- ②目標や活動について事前に相談する
- ③意欲が持続する声掛けや工夫 の3つを実践しましょう！



ポイント1 児童生徒の思いを引き出し尊重する



- ・児童生徒について「知りたい」という気持ちを全面に出して接しましょう。
- ・計画通りに進まなかった時、やりたくない理由や本人がどう思うか尋ね、本人なりの理由を尊重するようにしましょう。

ポイント2 目標や活動について事前に相談する

- ・児童生徒の実態に合わせて、本時の目標や活動内容について事前に伝えましょう。
- ・いくつか事前に活動を用意しておいて選べるようにするのも良いでしょう。
- ・一緒に事前に目標を決め、事後に自己評価と他者評価をしましょう。



ポイント3 意欲が持続する声掛けや工夫をする

- ・特に苦手なものは好きなものと結びつけて取り組みやすくしましょう。
- ・少し頑張ったらできるくらいの課題を設定しましょう。



時間	活動	児童の様子	準備・支援・評価
5分	目標・活動の確認 流れをホワイトボードに書く		ポイント2 ポイント1
10分			
13分			ポイント3
7分			
5分			ポイント2



計画通りにいかない時を想定してそのような時にはどうするか事前に決めておきましょう！それでも想定外のことが起こった場合には、振り返ってなぜ起こったのかを分析して次回に活かしましょう。

